

広報

せいざんかい

2013

第21号

発行
平成25年4月20日



鯨波海岸の夕日(撮影 中村茂春氏)

社会福祉法人 せいざんかい 泚山会

いこいの里

- 特別養護老人ホーム(長期・短期)
- デイサービスセンター
- 居宅介護支援事業所

〒945-1115 柏崎市大字佐水3140
TEL 0257-29-3800 FAX 29-3350
E-mail ikoi@theia.ocn.ne.jp

柏崎市南地域包括支援センター

TEL 0257-31-4515 FAX 31-4525
E-mail minamihoukatsu@cosmos.ocn.ne.jp

柏柳の里

- 特別養護老人ホーム(長期・短期)
- デイサービスセンター

〒945-1502
柏崎市高柳町岡野町2254-1
TEL 0257-41-2202 FAX 41-2203
E-mail hakuryu@almond.ocn.ne.jp

くじらなみ

- 特別養護老人ホーム(長期・短期)

〒945-0855
柏崎市鯨波2丁目4番3号
TEL 0257-32-1120 FAX 32-1121
E-mail kujiranami@trad.ocn.ne.jp

たんねの里

- 特別養護老人ホーム(長期)

〒945-0857
柏崎市大字谷根3190番地1
TEL 0257-26-2055 FAX 26-2033
E-mail tanne@clear.ocn.ne.jp

柏崎駅前

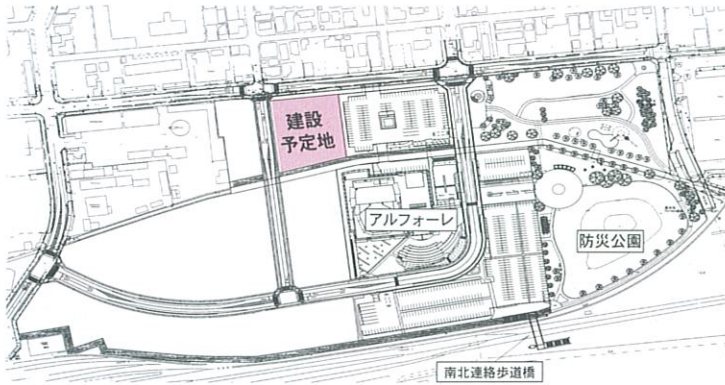
ユニット型特別養護老人ホームを計画

―平成二十六年四月開所めざし―

柏崎市は、第五期介護保険事業計画により、平成二十五年度整備予定の特別養護老人ホーム整備運営事業者の公募を行いました。当法人は、平成二十四年十月に応募し、その結果、同年十二月設置候補事業者として選定されました。事業概要は次のとおりです。

現在法人では、建設準備に向け、諸準備を進めております。これと並行して人材募集を行ってまいります。秋には入居説明会及び入居者の募集を行い、翌四月開所を目指します。地域の介護サービス基盤の強化に貢献してまいります。

- ① 設置場所
柏崎市鏡町字小畔四一七番
(旧駅前公園跡地)
三九七九・四八m
- ② 定員
百名の特別養護老人ホーム
(全室個室)
- ③ 建物
鉄筋コンクリート四階建
一階 事務室、厨房、居室二十室
二階 居室四十室
三階 居室四十室
四階 岬山会本部・研修室
地域交流スペース



職員募集について

社会福祉法人岬山会の正職員を募集いたします。

職種	人数	職務内容	受験資格
看護職員	6	施設利用者の看護、健康管理。	看護師又は准看護師
機能訓練指導員	2	施設利用者の機能訓練。身体機能の評価及び機能訓練計画の作成等	理学療法士又は作業療法士
生活相談員	3	施設利用者の介護及び日常生活に関する相談、家族及び関係機関との連絡調整業務等。	社会福祉士又は社会福祉主事任用資格
介護職員	34	施設利用者の日常生活全般の介護業務	介護福祉士又はホムヘル-2級、介護職員初任者研修修了
調理員	3	施設利用者の食事調理業務。	高等学校卒業程度
事務員	2	施設の経理・出納業務。介護給付費請求並びに精算事務等。	専門学校卒業程度

※資格については採用までに取得可
 ○採用予定日 平成26年 4月1日 (一部早期採用)
 ○勤務地 法人施設又は平成26年 4月開設予定の(仮称)柏崎駅前特別養護老人ホームのいずれか
 ○申込期間 平成25年 4月5日～5月15日まで
 ○試験実施日 平成25年 6月1日～2日

応募要項・受験申込書は、いこいの里、柏柳の里、くじらなみ、たんねの里にあります。
 (お問い合わせ 法人本部事務局 TEL 29-3802)

平成二十五年度
新採用職員

四月一日付採用職員をご紹介します。

- いこいの里
〈管理栄養士〉 吉田 有希
〈事務員〉 佐藤 綾
〈介護職員〉 高橋 祐太
五十嵐 拓
- 柏柳の里
〈介護職員〉 桑原 祐也
小山 知恵子
藍沢 ひとみ
- くじらなみ
〈介護職員〉 山田 善孝
大島 有香
道又 綾香
品田 麻衣
長谷川 奎
- たんねの里
〈栄養士〉 松井 圭央里

いこいの里

真心のこもったサービスを



園長
近藤 昭子

皆様には、日頃よりいこいの里の運営に特段のご高配を賜り心より感謝申し上げます。

長くて厳しい冬も去り、緑の息吹を感じられる季節となり新年度がスタートしました。

「利用者の皆様から喜ばれる施設・ご家族から信頼される施設・地域から選ばれる施設」という理念のもと、今年度は「今日を気持ちよく生きられるように支える」ことを目標に、利用者の皆様が、気持ちよく、安心して過ごしていただけるよう、さらに努めていきます。

いこいの里でも人材の確保が課題となっており、近年「介護の仕事はきつい」というイメージが先行しているように感じられます。本来介護は人とふれあう喜びを感じられるやりがいのある仕事だと思えます。様々な葛藤はあると思いますが、利用者様の笑顔はもちろん、寄り添い生活している仕事であることに誇りや喜びがあります。多様な施設ができて、厳しい状況であることは否めませんが、職員が楽しく働くことが、利用者様の皆様の真心のこもったサービスを提供することにつながると思っています。職員が健康で、安心して働ける環境作りを心がけていきます。

新年度に向けて



園長代理兼介護主任
壘 和明

新年度に入りました。今後ともよろしくお願ひいたします。

特養（長期）では以前から、個別的なケアを目指して取り組みを進めてきました。時間がかかりましたが、その体制がようやく整ってきました。大勢の利用者の皆様を、多くの職員がお世話するのではなく、より深く関わりを持たせていただけるよう、グループごととに職員を固定するお世話の形ができました。今後は形だけでなく、お一人おひとりの気持ちに添ったケアとサービスになるよう努めます。また、ショートステイやデイサービスにおいても、ご家庭での生活を尊重しながら、利用者様の皆様のそれぞれの状況に合わせたサービスを行っていきます。

現在、介護に携わる職員にとつて、決して楽な状況とは言えませんが、利用者様の皆様の喜びや教えをいただく事ができる素晴らしい仕事であるという思いは職員の胸にしっかりと持っていると思えます。

利用者様の皆様の暮らしが少しでも良くなること、それが私たちのやりがいです。今後も、利用者様の皆様のやりがい、私たち自身のためにもどうやったら安心して楽しく生活していただけるか常に考え、職員一同、力を合わせていきたいと思えます。

平成25年度 運営方針

基本理念 「利用者から喜ばれる施設、家族から信頼される施設、地域から選ばれる施設を目指します。」

特別養護老人ホーム

- 利用者主体のサービスの提供
すべてのサービスは「利用者主体・中心」であることを明確にし、人生の先輩として利用者一人ひとりの尊厳を守り、ニーズに応じたサービスを適切に提供します。
- 安全で快適なサービスの提供
介護事故防止、個人情報の保護、苦情や要望に対する適切な対応を行います。
- 専門性をもったサービスの提供
研修や目標を立て、より質の高いサービスを提供します。
- 地域との連携
地域との交流を積極的に進め、地域の福祉人材の育成に取り組みます。
- 食事
食べる楽しみを重視し、おいしい食事の提供を目指します。
- 健康管理
楽しく安心して日常生活を送れるよう、個々の健康管理を行い、感染予防に取り組みます。

短期入所生活介護

個々の状況やニーズに合わせた介護サービス・健康管理・機能訓練等を行い、質の高いサービスを提供していくことを目標として取り組みます。

通所介護

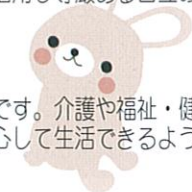
利用者一人ひとりの状態に合わせたサービスを提供していきます。ご利用者、ご家族の意見をお聞きしながら柔軟な支援を行っていきます。また、接遇面に力を入れ地域に根ざしたいこいの里の窓口として「また来たいデイサービス」を目指します。

居宅介護支援事業所

その方が望む生活ができるように、その方の思いを大切にしながら、保健、医療、福祉サービス及び地域の資源を活用し尊厳ある自立の実現を支援いたします。

柏崎市南地域包括支援センター

柏崎市から委託された高齢者の総合相談窓口です。介護や福祉・健康等の相談をお受けし、住み慣れた地域で安心して生活できるよう支援いたします。



柏柳の里

新年度に向けて



園長
内山 一也

柏柳の里は、この四月で一六年目を迎えます。従来型特養七十名、ユニット型シヨートステイ二十名、デイサービス二十五名で事業を行っております。施設理念を「地域に根ざした豊かな介護を提供します」とし、四季折々に風光明媚なこの地で穏やかな生活が送れるようにお手伝いをさせて頂いております。

現代社会は、高齢者のみの単身世帯や老々介護が増加しております。老いても現在の家や地域で住み続けたいと思ってる方は多いと思います。そのような方達の為にも、住み慣れた地域で安心して暮らせるような施設づくりに取り組んでいきたいと思っております。

今後も、地域の皆様方から信頼され、必要とされるように、職員一同で施設サービスの向上に取り組みで参りたいと思っております。これからも、利用者、ご家族の皆様、そして地域の皆様と共に歩んで行きたいと思っております。今後も変わらぬご支援をよろしくお願い致します。

平成25年度 柏柳の里 運営方針

～地域に根ざした豊かな介護を提供します～

特別養護老人ホーム

- I 利用者本位のサービス提供
利用者ひとりひとりの歩んできた道のりを大切に、多職種協働で生活を支援します。
- II 安全で快適なサービスの提供
職員が事故防止に対する共通の認識を持ち、万が一事故が起きた場合は、迅速に対応し適切に問題解決を図ります。
- III サービス提供者としての質の向上
施設内評価・第三者からの評価を実施。サービス提供者としての知識・技術を養い階層別の研修体制の中、利用者の尊厳を支えるケアへの取り組みを実施します。
- IV 健康管理
利用者の皆様が穏やかな日々を過ごせるように看護職員一同健康管理に努めます。利用者・家族の意向が反映できるよう努力します。
- V 食 事
個別の栄養ケアを多職種協働で支援し、利用者の生活機能向上に寄与するべく、安全で美味しい食事を提供します。

短期入所生活介護

在宅生活の継続性を支援し、自分らしく住み慣れた地域で生活を送る事が出来るようサービスを提供します。また、目で見て楽しい食事の提供や、「興味がある」クラブに参加し、楽しくいきいきと過ごしていただき、「来て良かった」と感じてもらえるよう取り組みます。

通 所 介 護

健全で安定した在宅生活の助長・社会的孤立の解消・心身の維持・機能向上・ご家族の精神的負担の軽減に努めます。また、地域住民との関わりを持ち、誰もが気兼ねなく利用できるデイサービスを目指します。

地 域 支 援 事 業

地域において活力ある自立した生活を営む事ができるよう、高齢者向けのトレーニング機器を使用した運動を実施し、運動機能向上を目指します。

介護職員

桑原 祐也
(かたくりグループ)



- ①趣味
バイク・釣り・体を動かす事
- ②特技
フリースロー
- ③一言メッセージ
平成17年から勤務していますが、今年度より正規職員として働かせていただく事になりました。どうぞよろしくお願い致します。

介護職員

小山知恵子
(かたくりグループ)



- ①趣味
買い物・温泉に入りのんびりする事
- ②特技
折り紙・いつでもどこでもすぐ寝れる事
- ③一言メッセージ
利用者の皆様の笑顔が大好きです。沢山の笑顔に出会えるよう頑張ります。未熟者ですがよろしくお願い致します。

介護職員

藍沢ひとみ
(さくらグループ)



- ①趣味
映画鑑賞(色々なジャンルを観ます)
- ②特技
人見知りしないことです
- ③一言メッセージ
笑顔と素直な気持ちを忘れず、少しずつでも精進していきたいと思っております。よろしくお願い致します。

新採用職員紹介

新職員にインタビュー

グループリーダー
平成25年度の抱負

初めてグループリーダーを務めさせていただきます。利用者の皆様と過ごす一日一日を大切にしていきたいと思ひます。

特養さくらグループ
毛見拓貴



利用者一人ひとりが、その人らしい生活を送っていただけるよう努めさせていただきます。

特養かたくりグループ
小林 謙二



今年度は「余暇活動の充実」を目標とし、利用者の方に楽しみを持って利用いただける様、職員一同支援いたします。

ショートステイ
小林香奈子



職員一同、利用者の皆様が安心して穏やかに生活していただける様、支援いたします。

特養やまゆりグループ
中西知美



笑顔と真心で「また行きたい」と実感できるサービスを提供します。

デイサービス
関矢順子



ボランティア募集中

- ・各種教室（生け花・茶道）
- ・お話し相手・外出行事のお手伝い
- ・踊りや唄の慰問 等の

ボランティアをして下さる方を募集しています。

お気軽に担当までご連絡下さい。

連絡先 特別養護老人ホーム 柏柳の里
TEL 41-2202
担当 松崎・村田

『喫茶よつば』今年度もオープン

地域交流活動『喫茶よつば』は「地域の憩いの場」として活動を始め、今年で4年目を迎えます。喫茶では、かしわハンズ様特製焼きたてパンの販売の他、お飲み物も無料で用意しております。皆様お気軽にお立ち寄り下さい。

◎今年度の開催日
4月～10月の第4水曜日
(5月のみ第5水曜日)

◎開催時間
10:45～13:30

お待ちしております。



くじらなみ

「小さな芽にも目を向ける」



園長
矢嶋 文博

早いもので、鯨波の地で六回目の春を迎えました。この一年、地域の皆様方を始め、様々な方面の方々からご支援賜りましたことに對しまして、この場をお借りして心より感謝申し上げます。

さて、施設が六年も経過するとそろそろ建物や備品に修繕や入れ替え等が発生してきます。中越沖地震の影響からか、震災直後の調査では確認できなかった様々な障害が今になって出てきました。

「まだ早い」、「もう少し様子をみて」ではなく、私の今年度の目標として「小さな芽にも目を向ける」を掲げて取り組んで参ります。

これは、建物や備品に限らず、職場環境や人間関係についても相通ずるものがあります。

施設を利用される皆さんが安全に安心して施設を利用でき、職員が安全で気持ち良く仕事ができる施設環境の整備を行って参ります。今年度もご指導並びにご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成25年度 運営方針

基本理念 「あなたらしい生活を大切にします」

特別養護老人ホーム

I 入居者本位のサービスの提供

- ユニットごとに家庭的な雰囲気の中で、その方の生活リズムに沿ったケアを行います。
- 食事・排泄・入浴・口腔ケアの各委員会が中心となり、質の高い介護サービスの提供に努めます。

II 安全で快適なサービスの提供

- 介護事故の防止、身体拘束ゼロ、虐待をしないケアを行い、入居者の尊厳を尊重します。
- 入居者やご家族との交流の機会を増やし、苦情や要望を反映したケアを行います。
- 個人情報保護、防災対策、感染症対策に関して、入居者の権利と安全を守るよう努めます。

III 専門性をもったサービスの提供

- 施設全体でレベルアップするため、施設内外の研修に参加し、ケアの質の向上を図ります。
- 介護技術チェック表にて評価を行い、新任職員に対してはチェック項目を細分し定期的にリーダーが評価・指導を行い、職員を育てる体制を整えます。

IV 地域との連携

- 地域の行事に参加、外出行事を行い、地域の一員として交流を大切にします。

V 看護

- 看護職員と介護職員の連携により、特定医療行為(たんの吸引等)の実施を行い、利用者の健康管理に努めます。

VI 食事

- 栄養ケア計画を作成し、その方の嗜好や身体状況に合った食事の提供に努めます。

ショートステイ

- 利用者のニーズに合ったサービスを提供し、在宅生活を支援します。
- 生活面・健康面・環境面など快適に生活していただけるように努めます。

介護予防

- 地域で生活する高齢者の「元気づくり」を目標に運動器機能向上サービス(パワーリハビリ)を提供します。

ボランティア募集中

【連絡先】

特別養護老人ホームくじらなみ
電話(32) 1120
担当 矢嶋・大岡

*各種教室(手芸・習字等)の先生
*お話し相手・外出行事のお手伝い
*縫い物・ミシンかけ・草取りなど
ボランティアをして下さる方を募集しています。
お気軽に担当までご連絡下さい。
お待ちしております。

ありがとうございました

H25・3・6
日本生命労働組合の皆様のご厚意により、車椅子の寄贈がありました。大切に使用させていただきます。



『高齢の皆様元気度過ごして頂きたい』との温かな気持ちが記されたお手紙と一緒に、アマリリスの球根を頂きました。来園される地域の方々にも見守られながら大切に育て、きれいな花を咲かせることができました。



元気をもらっています♪

平成二十五年度 各部署あいさつ

〈長期入所〉

園長代理兼介護主任

大図 美千代

早いもので開設して六年、未熟な私達は無我夢中でやってまいりました。最近ようやくスタッフにも気付きの気持ち芽生えてきて、少しでも快適に楽しく暮らして頂けるのかに、考えを巡らせる力が育ってきたように思います。

人生の最後の時間に関わらせて頂いている私達スタッフに何が出来るのかを考える時、「くじらなみに引越して来て良かった」と思っ頂ける事。そして、少しでも多く笑顔になって頂けるようにお手伝いさせて頂く、これに尽きると思います。

皆様の「思い」を一つでも多く叶えるために、日々知識と技術を研鑽し、悔いのない人生を送って頂けるようなサポーターでありたいと思っております。また、御家族には父母、兄弟姉妹等の家として来所して頂き、笑顔で「また来るね」と言っ後にする、そんな生活の場になるよう努めてまいります。

〈短期入所〉

相談員 中村 美奈子

在宅で介護を受けながら生活されている方やそのご家族にとつての、安心できる場所、心の拠り所となり、多様化するニーズに一つでも多く対応できるように、人材の育成や環境作りに取り組んでいきたいと思っております。

〈医務〉

看護主任 佐藤 純子

四月より看護主任を引き継ぐ事となりました。微力ではありますが、皆様のご協力を頂きながら私なりに精一杯頑張りたいと思っております。医務として入居者及び利用者の方々の健康管理に留意し、「第二の我が家」と思っ安心して生活していける様に日々努力してまいります。

〈調理〉

管理栄養士 田村 奈々絵

今年度も衛生管理をきちんと行い、感染源とならないように気を付けていきたいです。また、食事を楽しみを持って頂けるように、四季の行事食や選択メニューにも力を入れていきたいと思っております。

東の輪ユニット

番神ユニット

薬師堂ユニット

～たくさんの笑顔に出会えるよう
生活のお手伝いをしていきます～

福浦ユニット



たんねの里

「笑顔があふれるように」



園長
山崎 昇司

たんねの里は「あなたの毎日に笑顔があふれるように地域と共に寄り添っていきます」を大きな目標に職員一同頑張っています。

①入居者一人ひとりの歩んできた道のりを大切に、安全・安心に暮らせる様、個々の状態を把握し、寄り添うケアを目指します。

②食べる楽しみを重視し、食べることによって笑顔があふれるような食事の提供を目指します。

③入居者は複合した疾患を持っています。日常の健康管理に留意します。

3年目を迎えますが、ご本人はもちろんご家族の皆様からの信頼も高まっており、地域の皆様から旧プール跡地を畑として応援していただくなど、職員一同やりがいを感じております。さらに、地道ですが、職場研修に重心をおき、施設のおさが輝くよう励みます。

今後ともお力添えよろしくお願いたします。



3階 せせらぎ

お正月に習字→
(はなもも)



介護主任 猪爪富士子

たんねの里ユニット 新年度の抱負・目標



せせらぎユニットでは、入居者のニーズを拾い出し、そのニーズに合った企画(ドライブレや買い物、おやつ作り)を計画しています。その他にもベランダを活用して野菜のプランター栽培にも取り組みました。また、今年度は職員の提案で、きのこ栽培を企画しています。

今年度も日常の中に「楽しみ」を持ち、「笑顔」の絶えない明るいユニットを目指します。

介護リーダー 茂田井藤乃

1階 はなもも

はなももユニットは、越後杉をふんだんに使用した内装で、木の香りと温かみを感じながら生活しています。ケアの統一性を図ることを目標に掲げ取り組んできましたが、日々の生活の中で変化も大きく、職員もその都度対応を工夫して状態の共有に努めてきました。今年度も、一人ひとりの「生き方」を尊重した暮らしのお手伝いをしていきます。

2階 あかり



クリスマスツリー飾り付↓
(あかり)



あかりユニットは、物静かですがマイペースな入居者が多いユニットです。入居者一人ひとりのペースに合わせて過ごして頂いております。

昨年度は、あまり外出する機会を設ける事ができませんでしたので、今年度は、お花見やドライブなどの外出を多く企画できればと考えています。たんねの里での生活を楽しく過ごして頂ける様にユニット職員で協力して取り組みます。

介護リーダー 竹田 辰美



↑ミニトマトの収穫
(せせらぎ)



基本理念「あなたの毎日に笑顔があふれるように、地域と共に寄り添います」の実現に向けて、職員一同で取り組んでまいります。

今年度もよろしくお願いたします。

ユニットのひとこま



↑グラウンドを散歩



→編み物してま



↑毎日笑顔で挨拶♪

ボランティアを募集しています

たんねの里では、流行歌や踊りの披露、楽器演奏をしてくださる方やお話し相手のボランティアを募集しています。興味のある方はお気軽にご連絡下さい。

連絡先：0257-26-2055
担当：三五、猪爪

編集後記

施設のまわりの雪も少しずつ消え、春めいてまいりました。新年度が始まり、今号では、各施設の運営方針や取り組みを中心に紹介しました。今年度も入居者及び利用者のご紹介が笑顔で過ごしていただけるように取り組んでまいります。

(本部事務局 林)